文化短信

●アートスペースZtoAが10周年展覧会　弁天四丁目の画廊「アートスペースZtoA」発足十周年を記念して「徳治昭童画展」が開催された。徳さんは童画家・イラストレーターとして、主にアクリル絵の具を使い、展覧会や絵本などに重厚ながら〝ほっこり〟した作品を発表。ジャンボ宝くじイラストなど広告・出版関係のイラスト・キャラクターデザインも数多く手がけている。六八年生まれで大阪府在住。会場には子供に人気の「らいおんサン」「おもちゃのチャチャチャ」など飾られ、徳さん自身は結婚式場用の大きなイラストをにこにこしながら制作＝写真（左は画廊を主宰する長谷川佳永さん）。絵のように温かな雰囲気が漂っていた。長谷川さんは「世の中が疲弊していますので、これからも港区の皆様と共に明るく元気に続けていきたい」と語っていた。

●赤レンガ倉庫前で港区ミュージシャン熱唱　「みなと秋まつり」（4面）の「築港赤レンガ倉庫ライブ」では港区のミュージシャンも熱唱した。朝には八幡屋在住の山口ももえさん＝写真右＝が登場、「今日は秋らしい歌を」と、オリジナル曲をはじめ、唱歌「もみじ」やフォークソング「五百マイルも離れて」などを、独特のしっとり温かなハスキーボイスと巧みなギター伴奏で歌い上げた。午後には市岡元町在住の音楽ユニット「花☆キャラ」＝写真左＝が出演。夫婦ならではの息の合った笑い沢山なトークを挟みながら、見事なギターと口笛の伴奏で「マルゲリータとトマトパスタ」「金色」「二人のラブソング」などの明るく前向きなオリジナルソングを披露し、拍手を浴びていた。

●懐かしのレコード鑑賞が人気　レトロ居酒屋として人気の「いそじ屋」で今、懐かしのレコード鑑賞が静かなブーム。音楽好きの客が「これかけてくれへん。家にプレーヤーないねん」とレコード盤を持参したのがきっかけだった。一人で飲食していた三十代会社員（市岡元町）＝写真＝は「私の年代では知らない曲も流れていますが、昭和っぽいムードが好きなので、けっこう気に入ってます」。同店は磯路二―一一―一八、☎六五七二―一三三七、十七～二十三時、月曜休。

●うたごえ喫茶人気　懐かしの「うたごえ喫茶」が弁天町駅前に復活し、世代を越えて人気を集めている。店の名は『うたごえ倶楽部ねこじゃらし』。リードの喜多陵介さんは、かつての人気歌声喫茶「ともしび」（大阪駅前）主宰者で、バリエーション豊かな伴奏（ピアノ、アコーデオン）とユーモア一杯のトーク（「トロイカは寿司屋の歌ではありません」など）でムードを盛り上げている＝写真。区内の女性グループは童謡・唱歌、ロシア民謡、青春歌謡などをたっぷり歌った後、「皆で食事してから来ました。昔の歌なら何でも好き。コーラスは難しい面もありますが歌声喫茶は声を合わせるだけでよいので気楽です」。開催は毎週土曜十四～十六時（一飲物付千円、但し第三土曜休み）。場所は波除五―七―六（JR弁天町駅北口歩二分）。☎六五八一―八七六〇。

ライブ情報

●八幡屋出身のロックドラマー桐田勝治さん　ガーゴイルのワンマンライブが十一月二十八日（日）十八時半から江坂ミューズ（☎六三八七―〇二〇三）で▽ザ・クロマニヨンズのツアーイベントが十一月スタート。二十三日（火祝）京都ファンジ、二十四日（水）大津ユーストーン、二十六日（金）と二十七日（土）神戸ウィンターランド、二十九日（月）と三十日（火）梅田アカソ、十二月十四日（火）なんばハッチ（問合せ先はサウンドクリエーター☎六三五七―四四〇〇）。

桐田勝治さん

●三先のフォーク歌手ペドロさん　十一月二十一日（日）十一～十六時にJR及び地下鉄長居駅周辺で開催の「すみ博イン長居」出演▽毎月第一・三木曜二十時ザ・セラー（中央区☎六二一二―六四三七）▽毎月第三火曜二十時かつおの遊び場（中央区☎〇九〇―五八八二―七〇一五）▽奇数月第三日曜十五時半天満寅蔵（北区☎六三五二―一〇九一）▽毎月第二火曜二十時半ロージー（中央区☎六二一三―三九九九）。

ペドロさん

おじゃましまーす　グループ訪問

港近隣センター　絵画教室

心から創作を楽しむ

子供は造形や英会話まじえ　大人はリアリズムで

港近隣センター絵画教室の皆さん（右は子供教室、左は大人教室）

大人はリアリズム、子供は造形や英会話を交えて―とそれぞれ特徴ある指導と雰囲気の中で創作を楽しんでいるのは「港近隣センター絵画教室」の皆さん。昭和五十年発足の区内でも指折りの伝統ある教室です。

◆対象をきっちり描く

大人教室は月三回、土曜の十八～二十時に開かれています。現在、生徒は五十～八十代の六人。月謝は四千円。水彩・油・パステルなど様々な手法で描き、題材は写真や風景などから自分で選びます。毎年、区役所の区民ギャラリーに出品し、今年も十二月三～二十四日に展示されます。

発足以来の講師・川島恵美子さん（八〇）（八幡屋）は戦後、桜島の雄大さに感動して油絵を描いたことから長い絵画人生が始まったそうです。指導で強調するのは「リアリズム」。「対象をきっちり描く力をつければ、後は自由に個性を伸ばしていけますが、アイデアや閃きだけでは長続きしません」。そんな姿勢を生徒にも知ってほしいと毎年個展を開き、アンデパンダン展、関西平和美術展、集団造形展にも出品。その影響で生徒も毎年出品しています。

◆苦しみから喜びが

生徒の一人、村吉高士さん（六九）（築港）は平成五年に妻と同時入会。遠近感や立体感を出すのが難しく、イメージする色を出せないもどかしさも味わってきましたが、「完成した時の達成感」をバネに描き続け、夫婦展も二回開くことができました。井上節子さん（八二）（港晴）は「体が動かなくなった時に出来る趣味を」と平成二年入会。色や形が出せず、「何べん言わせるの」と川島さんに言われながら続けてきました。

前半は絵画、後半は英会話（月二回）というのが大体の時間配分。水彩を中心にパステルやペンでも描き、題材は風景、運動会など色々。紙・粘土などで工作をする時もあります。年何度かは季節の催しを企画し、今はクリスマス会に向けて英語劇の練習や大道具・小道具作りに取り組んでいます。

絵画講師を担当して十年目の川島昌代さん（四一）（八幡屋）は美術系短大で立体造形を専攻。「絵や工作を大人になっても続けてほしい」との思いから「一人一人に合ったやり方で自由に楽しく」と心がけています。

英会話を担当して四年目の高柳苗佳さん（三一）は幼児英語講師養成学校の講師も勤めたエキスパート。「英語に触れてもらう」ことを主眼に「楽しく自然に」を心がけています。

生徒の前川優希さん（三四）は四年生の冬から。水彩で風景を描くのが好きで、近くの桜の木を綺麗に描けた時はとても嬉しかったそうです。掛布勇貴くん（八幡屋小六年）は二年生から。得意なのは「本物そっくりに描くこと」、難しいのは「影」。二人ともこの教室の「喋りながら楽しく描ける」雰囲気が大好きで、卒業しても絵は続けたいと思っています。

◆見学・体験を歓迎

心から創作を楽しむ姿勢は同じながら、昼と夜でガラリと異なる空気がとても微笑ましく感じられた同教室。「気軽に見学・体験を」「一緒に絵や工作や英会話を楽しもう」と大人も子供も呼びかけています。

同センターは八幡屋一―四―二〇、問合せは☎六五七二―〇〇二〇大阪市コミュニティ協会港区支部協議会へ。

赤ちゃん遊んでます！
～みんなキラキラしています～
基準保育
9～16時(8～18時も可)
保育料
収入や家庭事情により決定（市から補助あり）

♪ヴァイオリンのおけいこしませんか♪
大阪市承認　人見ベビーセンター
☎6574-3423（東條）　港区磯路2-10-1　電話はPM4:30～

親の歴史　文章にまとめ　贈り物に
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。
400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。

田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636

住まいの防犯レベル高めよう
①ワンドア・ツーロックは常識
②ピッキングに強いカギに交換
③窓にも補助錠の取り付けを
PHS・携帯OK 0120-70-5569
（アーイアート）港カギ防犯センター
安心・安全をご提供します
港区港晴1-4-8（港晴小学校並び）

☆大阪府錠前技術者防犯協力会会員
☆港防犯協会会員　☆防犯設備士第00-6738号

元気は無農薬・有機栽培の野菜から
毎週土曜日午後1時半
産直野菜の紹介・販売をしています
三里塚産直野菜の会
磯路2-3-9（三社神社そば）TEL.6572-0130

土曜の午後はうたごえ喫茶
弁天町駅前 ねこじゃらし
♪14:00～16:00
♪1ドリンク付1000円
♪港区波除5-7-6
☎06-6581-8760
※ただし第3土曜は休みます